

2021年1月5日  
株式会社タカラレーベン

## 「(仮称) レーベン長野中御所」 「ZEH-M Oriented」 認証取得 ～当社&信州初！新しい価値を、これからの「信州」の暮らしに～

株式会社タカラレーベン（本社：東京都千代田区／代表取締役：島田和一）は、長野県長野市に建築中の「(仮称) レーベン長野中御所」で、環境省の集合住宅の新築集合住宅・既存住宅における省CO2化促進事業「ZEH-M Oriented（ゼッチ・マンション・オリエンテッド）」の認証を取得しましたことをお知らせいたします。当社物件及び長野県内のマンション<sup>※1</sup>における本認証の取得は初めてとなります。



※1 出典元：一般財団法人環境共創イニシアチブ公表のZEH-M支援事業・交付決定事業一覧より

### ■ ZEHを取り巻く現状

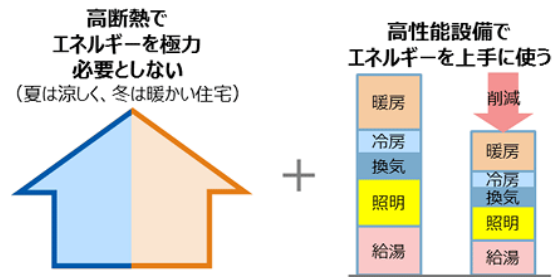
日本の家庭部門における最終エネルギー消費量は石油危機以降約2倍に増加し、全体の15%程を占めています。また、東日本大震災後の電力需給の逼迫やエネルギー価格の不安定化などを受け、家庭部門における省エネルギーの重要性が再認識されています。また、2015年7月に策定された長期エネルギー需給の見通し（エネルギーミックス）では、省エネルギーについて石油危機後並の効率改善（35%程度）を見通しとして示しており、その実現のためには住宅の省エネが不可欠となっております。

ZEHの普及を通して、家庭部門におけるエネルギー需給構造の抜本的な改善が期待されております。

## ■ ZEH-M Oriented とは

ZEH-M Oriented (ゼッチ・マンション・オリエンテッド) とは、住まいの断熱性能を向上させるとともに、高効率な設備・システムを導入し、快適な室内環境を維持しながらも、共用部も含めたマンション全体で一次エネルギー消費量※2 を20%以上削減し、年間の一次エネルギー収支を「ゼロ」とすることを目指したマンションです。

※2 平成28年省エネ基準による「暖房」「冷房」「換気」「照明」「給湯」の基準一次エネルギー消費量との比較

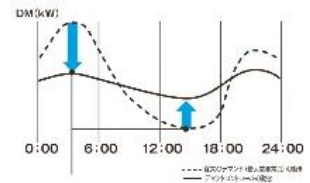


## ■ 「(仮称)レーベン長野中御所」での取り組み

当社初の「ZEH-M Oriented」となる当物件では、光熱費を削減し、優れた環境性能を実現する3つの取り組みを行っております。

### 1. IoT デマンドレスポンス

クラウドサーバーと通信可能な「エコキュート」の採用により、沸き上げ時間のタイミングを分散し、電力使用のピークを抑制します。



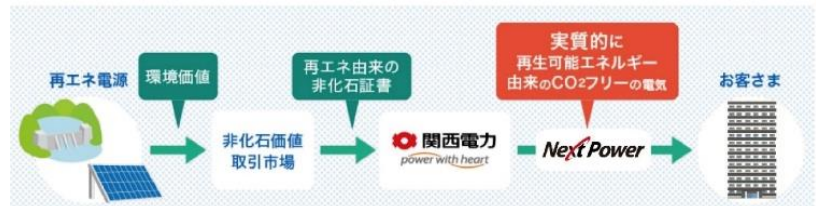
### 2. 専有部オール電化一括受電

専有部オール電化と高圧一括受電の採用により、光熱費の大幅削減を実現。信州初の高層 ZEH マンションとして省エネに貢献します。

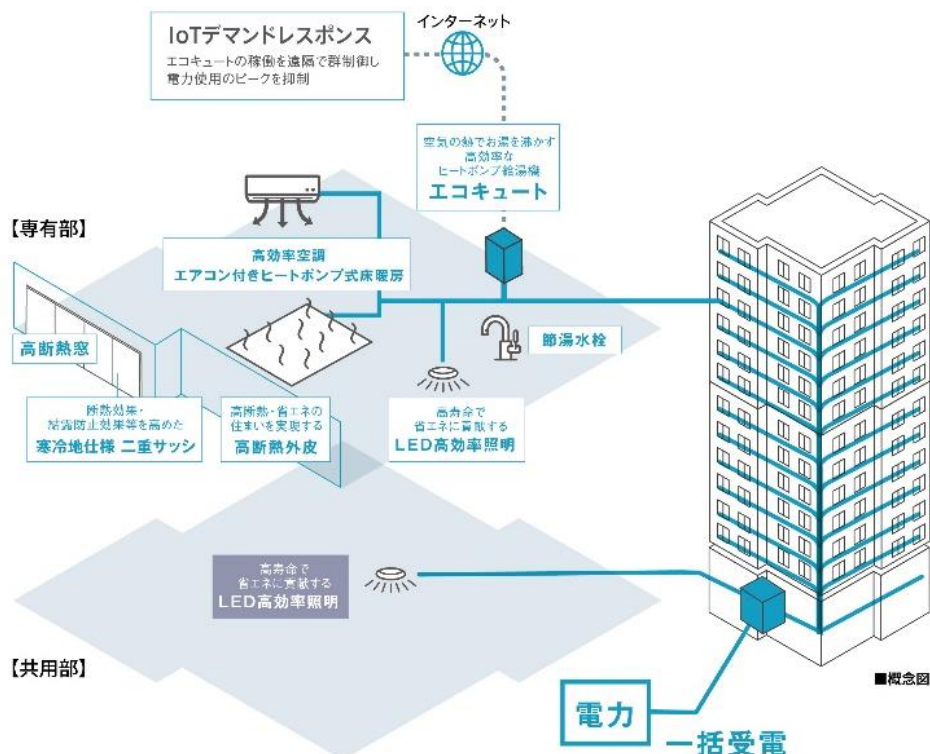


### 3. 再エネ ECO プラン

マンションにお住まいいただくお客さまに、再生可能エネルギー由来の非化石証書の持つ環境価値を付加した電気をお届けいたします。関西電力が提供する電気料金メニュー「再エネ ECO プラン」



を活用したマンションにお住まいいただくことにより、実質的に再生可能エネルギー由来の CO2 フリーの電気をお使いいただくことができますので、住まうだけで持続可能な社会に貢献することができます。



## ■ 「(仮称)レーベン長野中御所」の特長

### 1. 健康・快適

高い断熱性で、寒さが厳しい冬も、快適な室内環境を創出いたします。急激な温度変化によるヒートショックのリスクを軽減し、健康な毎日をサポートいたします。

### 2. 省エネ・経済的

エコキュート、LED 高効率照明、エアコン付きヒートポンプ式床暖房、寒冷地仕様二重サッシなど、エネルギー使用量を減らす高効率の設備を採用いたします。光熱費の削減に貢献し、省エネで経済的な暮らしの実現を目指します。

### 3. 安心・安全

高い省エネルギー性能に加え、火を使わず安全・安心な専有部オール電化マンション。万一の災害時にも、ライフラインの中で電気は早い復旧が期待でき、火災などの二次災害の被害を最小限に抑制いたします。



持続可能な開発目標「SDGs」に貢献。本プロジェクトは、以下4つの目標に対応。

今後も当社は、企業ビジョンである「幸せを考える。幸せをつくる。」を実現するとともに、住宅の供給や自然エネルギーの導入など、事業を通じた CSR 活動に取り組むことで社会課題の解決と SDGs（持続可能な開発目標）達成に貢献し、さまざまなステークホルダーや社会からの信頼を得て、永続的な発展を目指してまいります。

## ■ 物件概要

名称：(仮称)レーベン長野中御所  
所在地：長野県長野市中御所1丁目37-1、37-2、39-1(地番)  
構造・規模：鉄筋コンクリート造・地上13階建  
総戸数：47戸(他、管理事務室1戸、ゲストルーム1戸)  
間取り：2LDK・3LDK  
住戸専有面積：61.87m<sup>2</sup>～83.81m<sup>2</sup>  
駐車場：49台(平置42台、平置(軽)6台、車椅子使用者優先1台)  
駐輪場：65台(2段ラック式上段30台・下段30台、平置5台)  
バイク置き場：2台  
URL：<https://www.leben-style.jp/search/lbn-nagano-nakagosho/>

## ■ 会社概要

商号：株式会社タカラレーベン  
代表者：代表取締役 島田 和一  
所在地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング16F  
設立：1972年9月  
事業内容：自社ブランドマンション「レーベン」・「ネベル」シリーズ及び、  
一戸建新築分譲住宅の企画・開発・並びに販売、  
発電事業、ホテル事業、建替・再開発事業、海外での不動産販売事業 他  
資本金：4,819百万円  
URL：<https://www.leben.co.jp/>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社タカラレーベン  
商品企画部  
担当：加藤  
Tel：03-6551-2141

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タカラレーベン  
経営企画部 広報課  
担当：大島  
Tel：03-6551-2130